



ARIB STD-T54

特定小電力無線局
補聴援助用ラジオマイク用無線設備

AUDITORY ASSISTANCE DEVICE
FOR SPECIFIED LOW POWER RADIO STATION

標 準 規 格

ARIB STANDARD

ARIB STD-T54 3.0版

平成 9年 8月 8日 策 定
平成11年 2月 2日 2. 0改定
平成17年11月30日 2. 1改定
平成19年 9月26日 3. 0改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

まえがき

社団法人電波産業会は、無線機器製造者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術的条件を「標準規格」として策定している。

標準規格は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備の適正品質、互換性の確保等、無線機器製造者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準をとりまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「特定小電力無線局補聴援助用ラジオマイク用無線設備」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、利用者等利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目次

まえがき

第1章 一般事項	1
1.1 概 要	1
1.2 適用範囲	1
1.3 準拠文書	1
第2章 標準システム	2
第3章 169 MHz 帯の電波を用いる無線設備の技術的条件	5
3.1 一般条件	5
3.2 送信装置	7
3.3 受信装置	9
3.4 制御装置	10
3.5 空中線	11
3.6 その他	11
第4章 75 MHz 帯の電波を用いる無線設備の技術的条件	13
4.1 一般条件	13
4.2 送信装置	15
4.3 受信装置	17
4.4 制御装置	18
4.5 空中線	19
4.6 その他	20
第5章 測定法	21
5.1 測定法の一般事項	21
5.2 169 MHz 帯の電波を用いる無線設備に対して一般に行われている測定法	21
5.3 75 MHz 帯の電波を用いる無線設備に対して一般に行われている測定法	22
付録1 169 MHz 帯の電波を使用する無線設備の占有周波数帯幅の別、チャンネル番号の呼称・ 表示及び使用周波数並びにグループ分割例	25
付録2 75 MHz 帯の電波を使用する無線設備の占有周波数帯幅の別、チャンネル番号の呼称・ 表示及び使用周波数並びにグループ分割例	29
参考1 特定無線設備の技術基準適合証明に係る試験項目	33
参考2 169 MHz 帯の電波を用いる補聴援助用ラジオマイク用無線設備の運用の手引き	34

改定履歴表